



Apple Business Manager アップグレードガイド
～ Apple Deployment Programs (DEP・VPP) をご利用中の方向け ～

第2版

2018年12月25日

目次

| | | |
|---------------------------------------|-------|-----------|
| 第1章 はじめに | | 3 |
| 1. アップグレードの概要 | | 4 |
| 第2章 DEP のみ、DEP・VPP の両方をご利用中の場合 | | 5 |
| 1. DEP のアップグレードを行う | | 6 |
| 2. VPP のアップグレードを行う | | 13 |
| 第3章 VPP のみご利用中の場合 | | 18 |
| 1. ABM サイト上で VPP の利用登録を行う | | 19 |
| 2. 既存の VPP アカウントを ABM に招待する | | 23 |
| お問い合わせ先 | | 30 |
| 改版履歴 | | 32 |

1. アップグレードの概要

■本ガイドについて

本ガイドでは、Apple Deployments Programs（以下、ADP）に登録後、Device Enrollment Program（以下、DEP）や Volume Purchase Program（以下、VPP）を利用しているお客様が、Apple Business Manager（以下、ABM）にアップグレードを行う手順について記載します。

■アップグレードについて

DEP と VPP でアップグレードの手順が異なります。利用パターンに応じて、該当箇所を参照してください。

| パターン | 概要 |
|--|--|
| DEP と VPP 両方を利用している場合 （第2章） | ADP にログインし、ABM へアップグレードします。その後、既存の VPP アカウントの情報をアップグレード（ABM に移行）します。 |
| DEP のみを利用している場合 （第2章） | ADP にログインし、ABM へアップグレードします。 |
| VPP のみを利用している場合 （第3章） | ABM の新規登録を行い、既存の VPP アカウントの情報をアップグレード（ABM に移行）します。 |

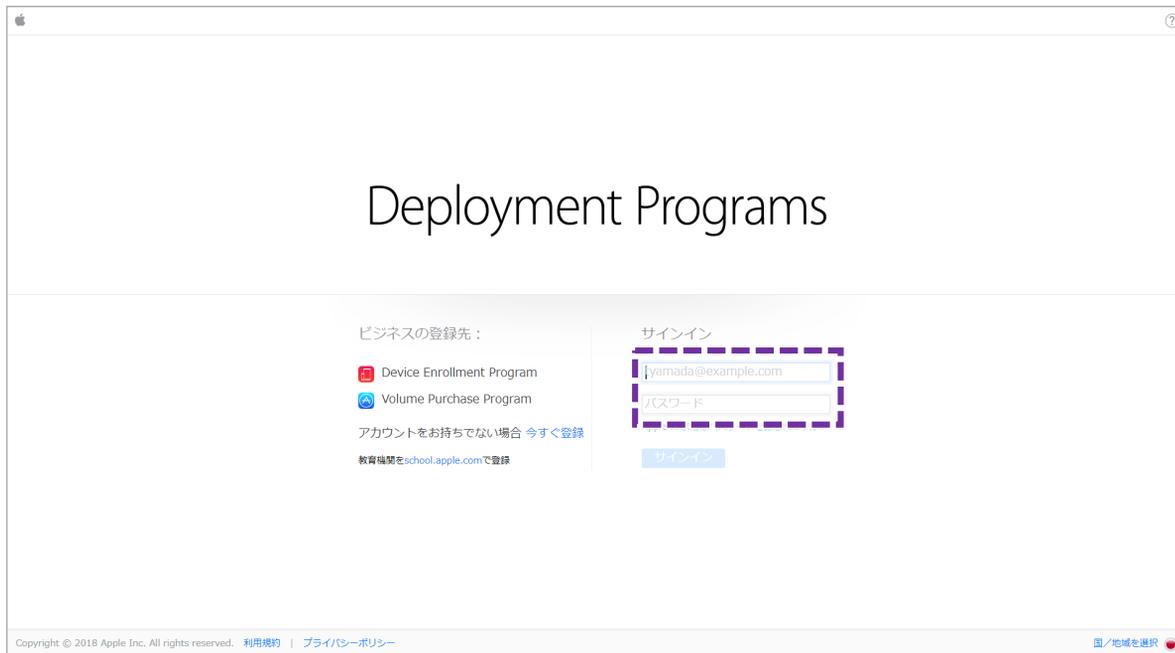
■注意事項

- ・ ABM へアップグレード後、ADP にダウングレードすることはできません。
- ・ ABM サイト上では、登録時の組織情報をもとに「場所」が1つ作成されており、追加することもできます。VPP アプリの購入等は場所ごとに行うことができますが、LanScope An で VPP を利用する場合は、必ず1つの場所で運用してください。
- ・ VPP を利用している場合、VPP のアカウントのアップグレード前に ABM サイトでサーバートークンのダウンロード、アプリやブックの新規購入は行わないでください。

1. DEP のアップグレードを行う

DEP のアップグレードを行うため、ADP から ABM へアップグレードを行います。

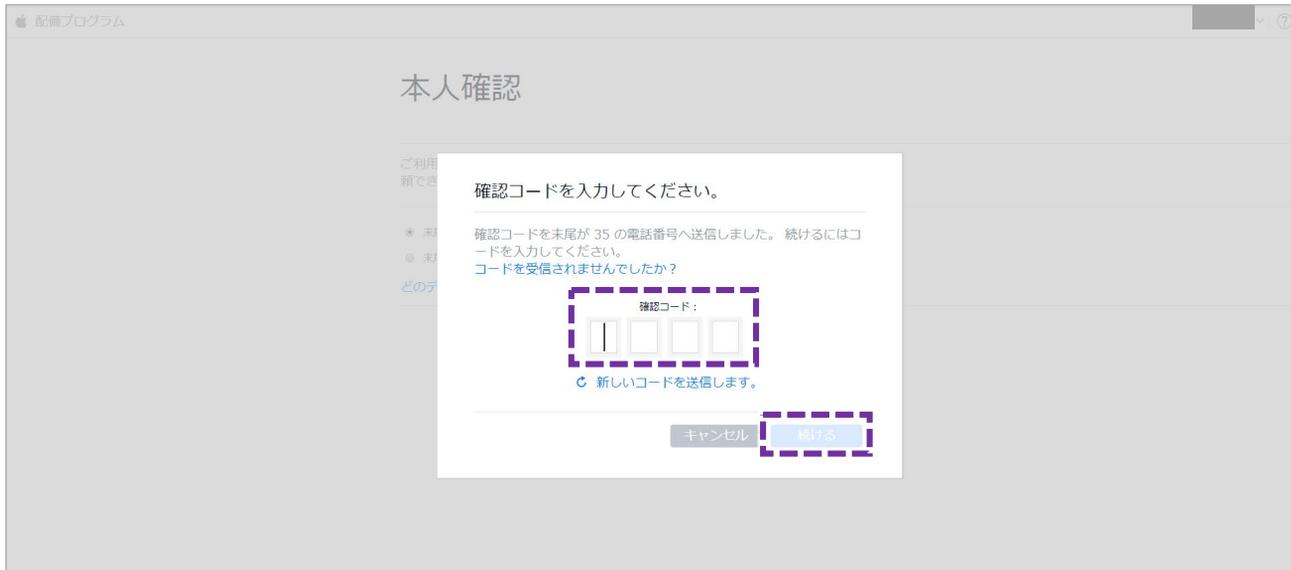
- ① ADP サイト (<https://deploy.apple.com>) にアクセスし、サインインします。



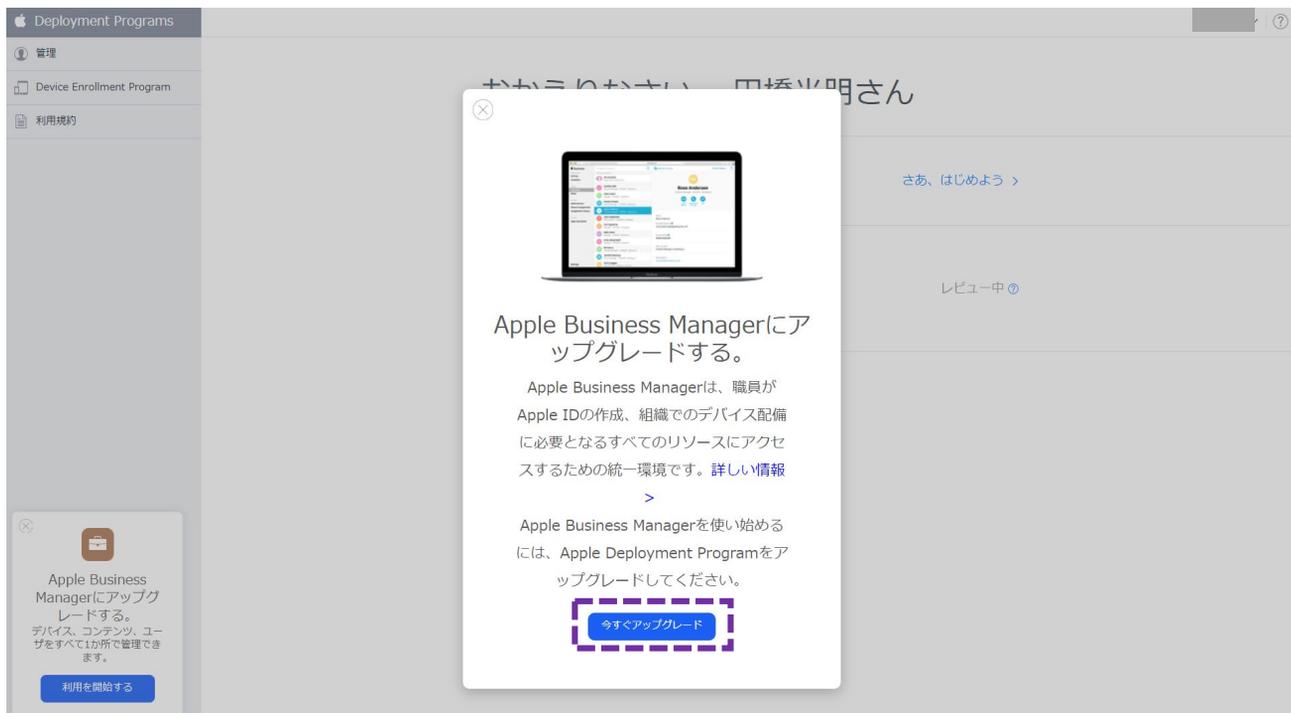
- ② [続ける] をクリックします。



- ③ 確認コードを入力し、[続ける] をクリックします。



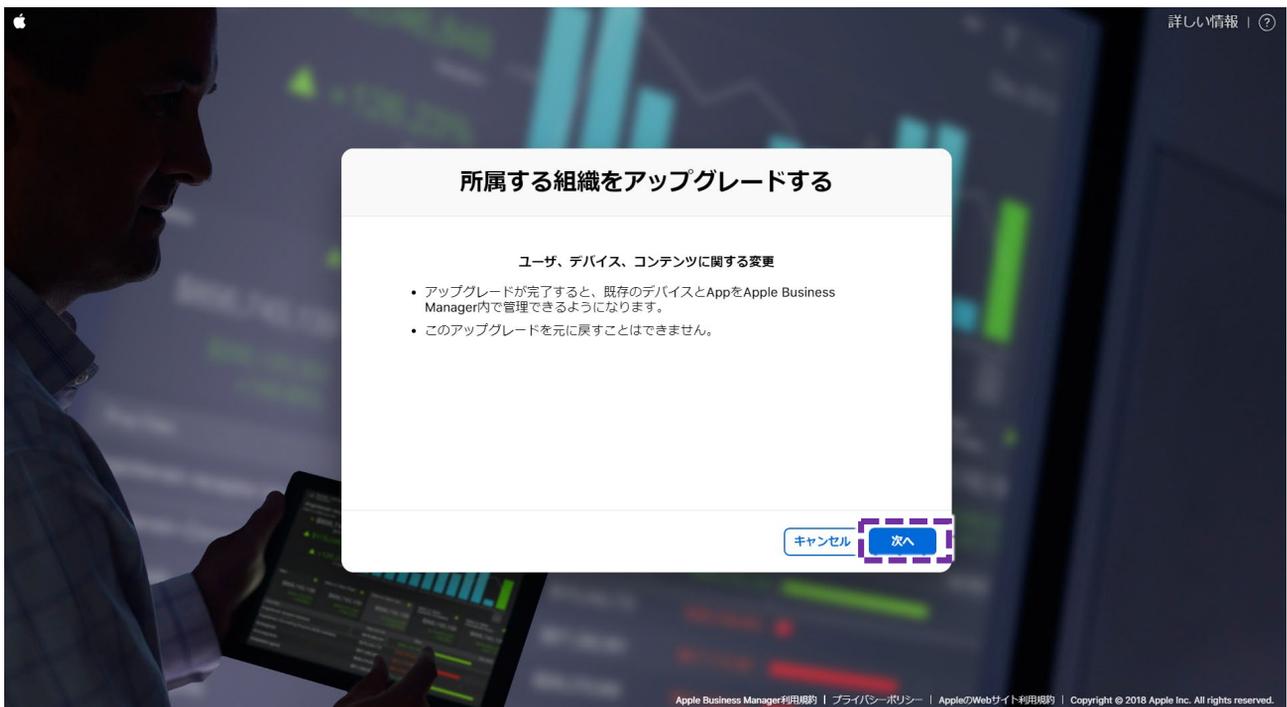
- ④ [今すぐアップグレード] をクリックします。尚、この画面の前に、利用規約が表示された場合は規約に同意してください。



⑤ [今すぐ始める] をクリックします。



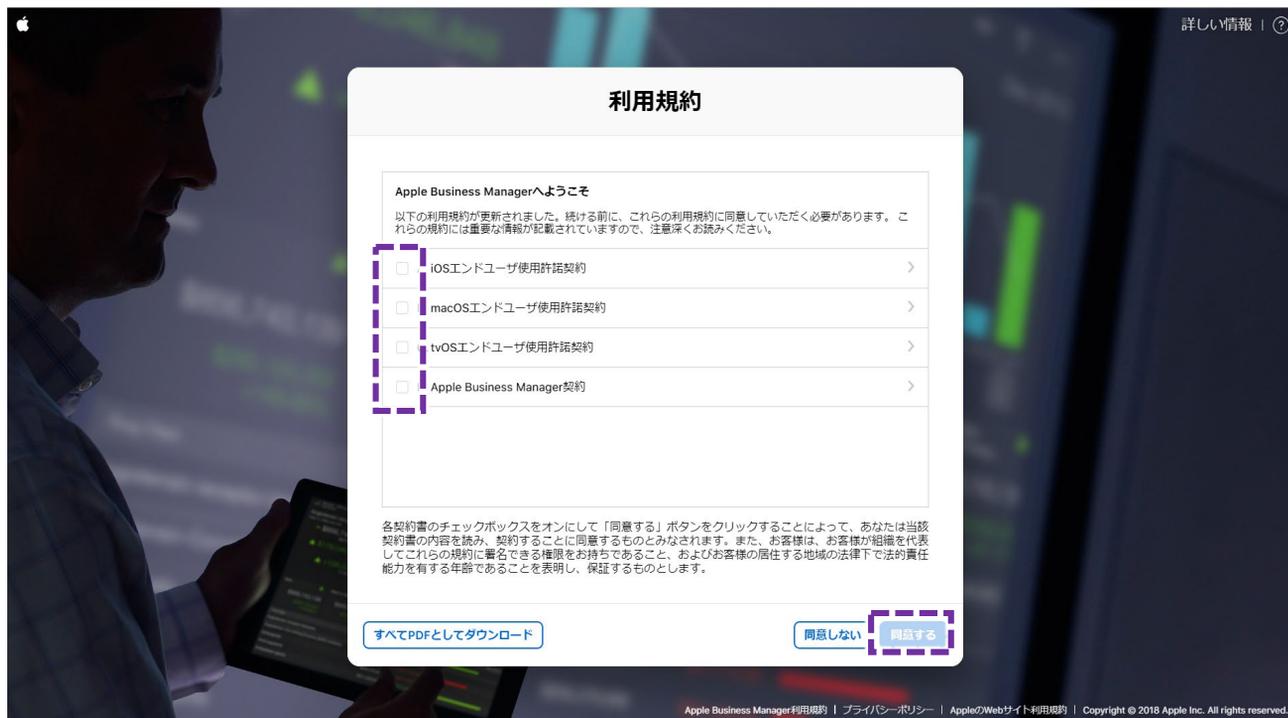
⑥ [次へ] をクリックします。



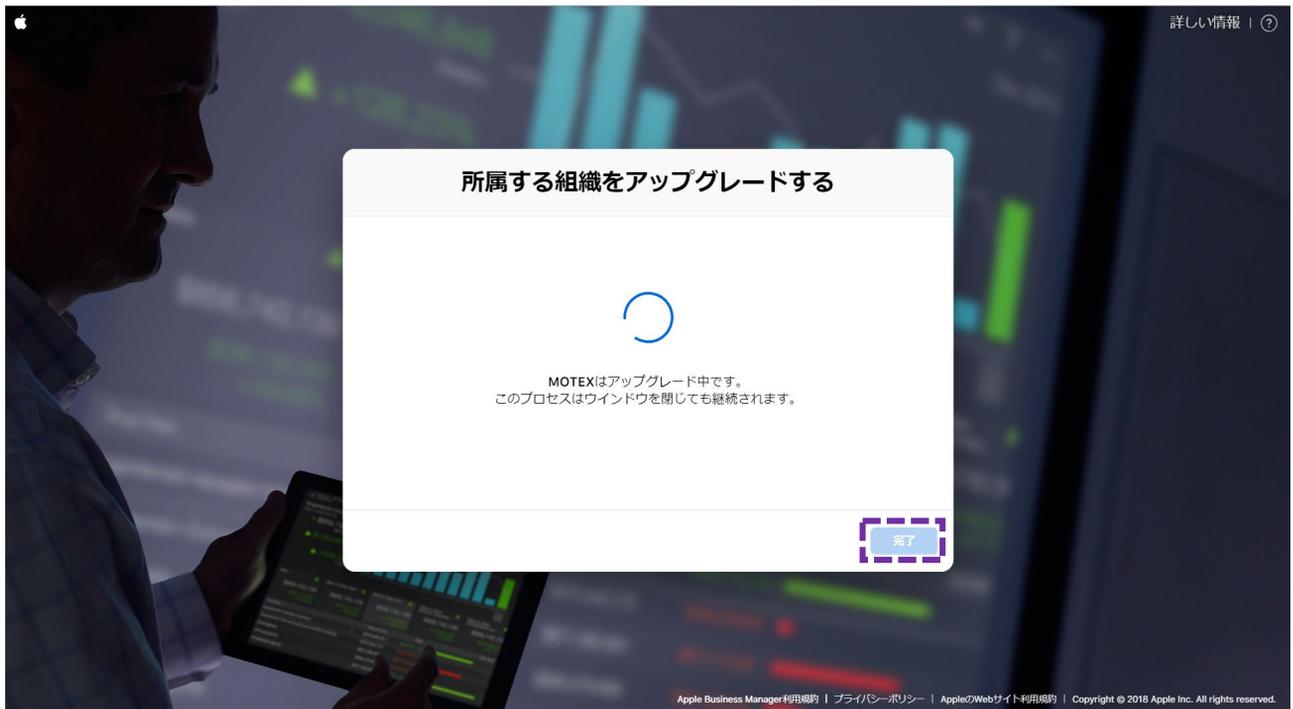
⑦ 所属する組織の Web サイトを入力し、[次へ] をクリックします。



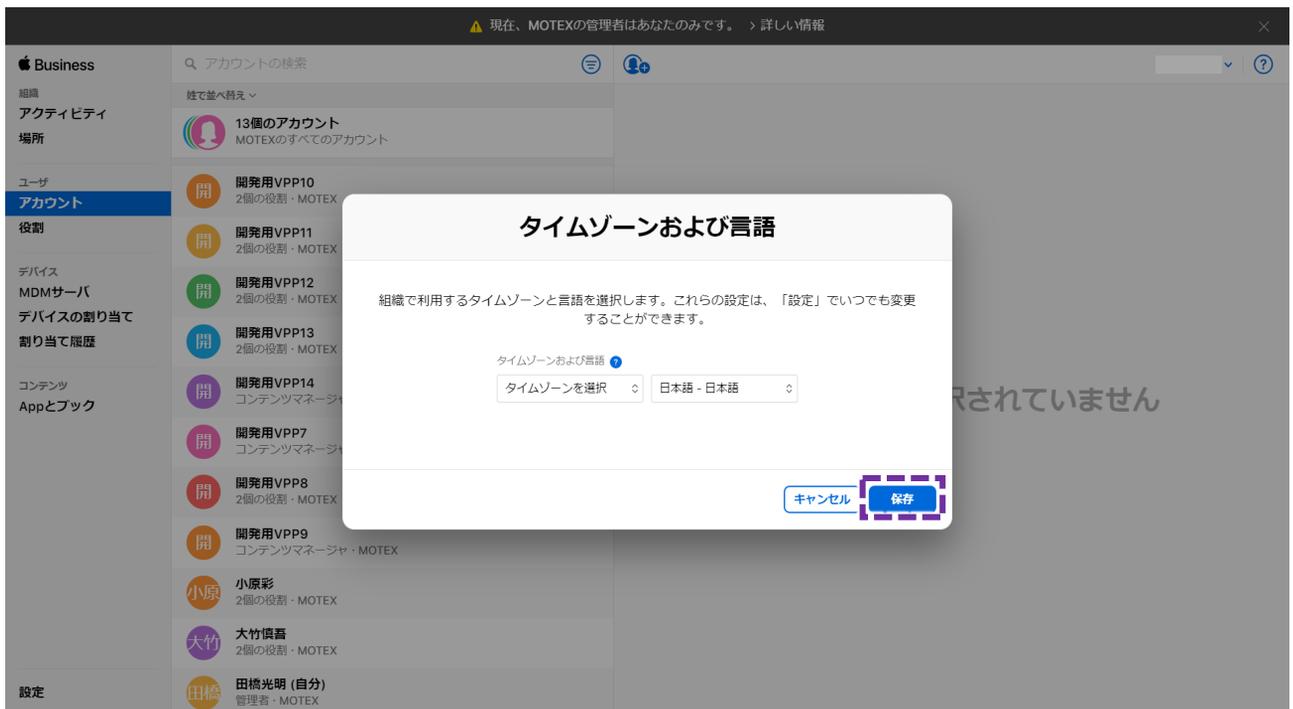
⑧ 利用規約を確認し、チェックを入れ [同意する] をクリックします。



⑨ アップグレードが完了後、右下の [完了] がアクティブになるので、クリックします。



⑩ タイムゾーンおよび言語を選択し、[保存] をクリックします。



■ DEPのみ利用している場合

以上でアップデートの手順は完了です。

■ DEP と VPP 両方を利用している場合

・ DEPとVPPを別アカウントで利用している場合

「[第2章 2. VPP のアップグレードを行う](#)」を参照し、引き続き VPP のアップグレード作業を行ってください。

・ DEPとVPPを同一アカウントで利用している場合

VPPのアップデートも同時に行われるため、以上でアップデートの手順は完了です。

以下の画面をご確認いただき、VPPのアップデートが完了しているか確認してください。

▼ ABM サイト

[App とブック] をクリックし、VPP アプリが ABM に移行されたことを確認します。

尚、ABM で [App とブック] を開くと利用規約への同意が求められます。利用規約に同意してください。



▼ VPPサイト (<https://vpp.itunes.apple.com>)

Business Store にサインインし、[アカウント概要] をクリックします。画面の「アカウント情報」部分に、会社名、アカウント、場所が正しく表示され、「移行 場所ベースのライセンスに移行されました。」と記載されていることを確認します。

Mac iPad iPhone Watch TV Music サポート

Volume Purchase Program

Volume Purchase Program > アカウント概要

アカウント概要

管理配布 最新バージョンの Apple プロファイルマネージャなどのモバイルデバイス管理 (MDM) ソリューションを使って、App やブックを iOS 7 以降、または OS X 10.9 以降を使用するユーザーに簡単に割り当てることができます。MDM ソリューションをお使いの場合は、MDM ソリューションと VPP アカウントをリンクするためのトークンをダウンロードできます。リンクを設定するとユーザの招待、App やブックの割り当て、App の取り消しと再割り当てなどが、MDM ソリューション上から直接行えます。このトークンは 1 年間あるいはパスワードがリセットされるまで有効です。 [トークンをダウンロード](#)

最近の購入 [購入履歴を表示](#)

アカウント情報 [アカウント情報](#)
移行 場所ベースのライセンスに移行されました。

支払情報: [一括購入クレジットを使う](#)
[使用済みクレジット](#)
[お支払い情報の編集](#)

ビジネス用一括購入プログラム (日本) | [国の変更](#) | [サポートに問い合わせ](#)
アップル プライバシーポリシー | [Apple メディアサービス利用規約](#) | [Volume Purchase Program 利用規約](#)
Copyright © 2018 Apple Inc. All rights reserved.

2. VPP のアップグレードを行う

DEPアカウントと異なるアカウントでVPPを利用している場合、VPP のアップグレードを行うため、以下の手順を行います。

- DEP のみを利用している場合、本手順の実施は不要です。
- VPP のみを利用している場合は「[第3章 VPP のみご利用中の場合](#)」を参照してください。
- 本作業は、すでに LanScope An と連携している VPP アカウントで行ってください。

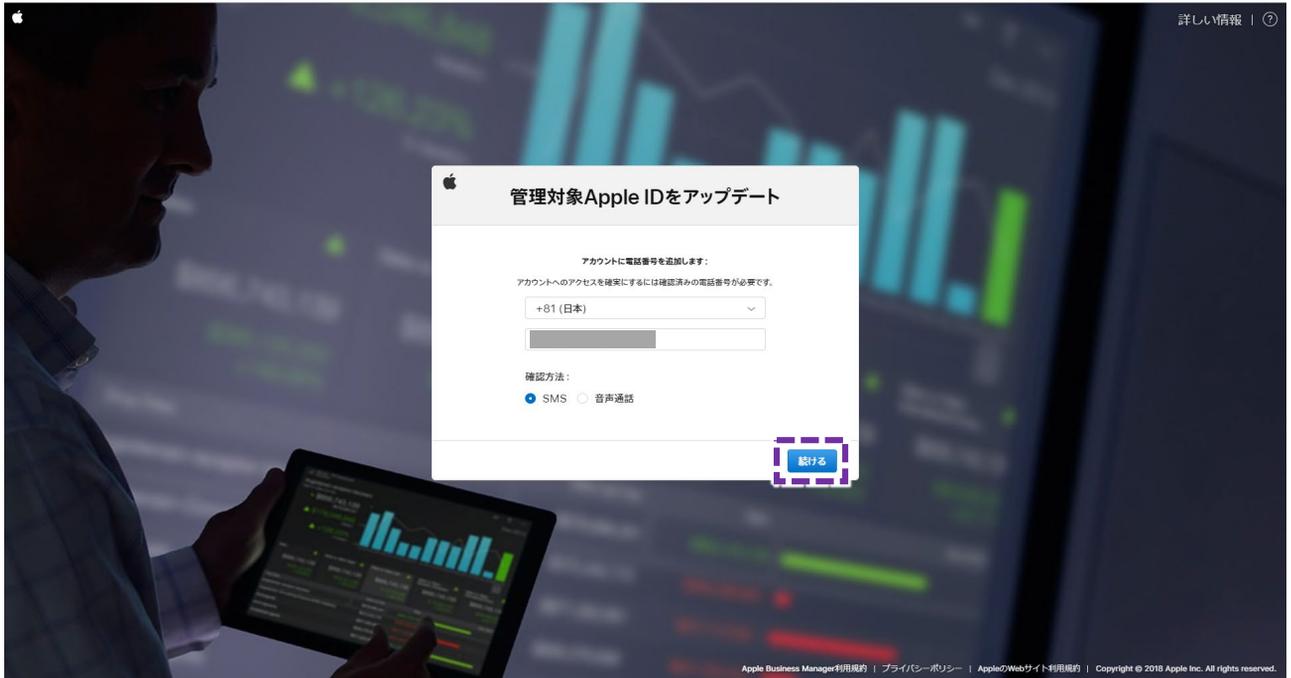
- ① 「[第2章 1. DEP のアップグレードを行う](#)」の作業を完了後、すでに登録済みの VPP アカウントにメール（件名：Apple Business Manager へようこそ）が届きます。メールを開き [今すぐ始める] をクリックします。



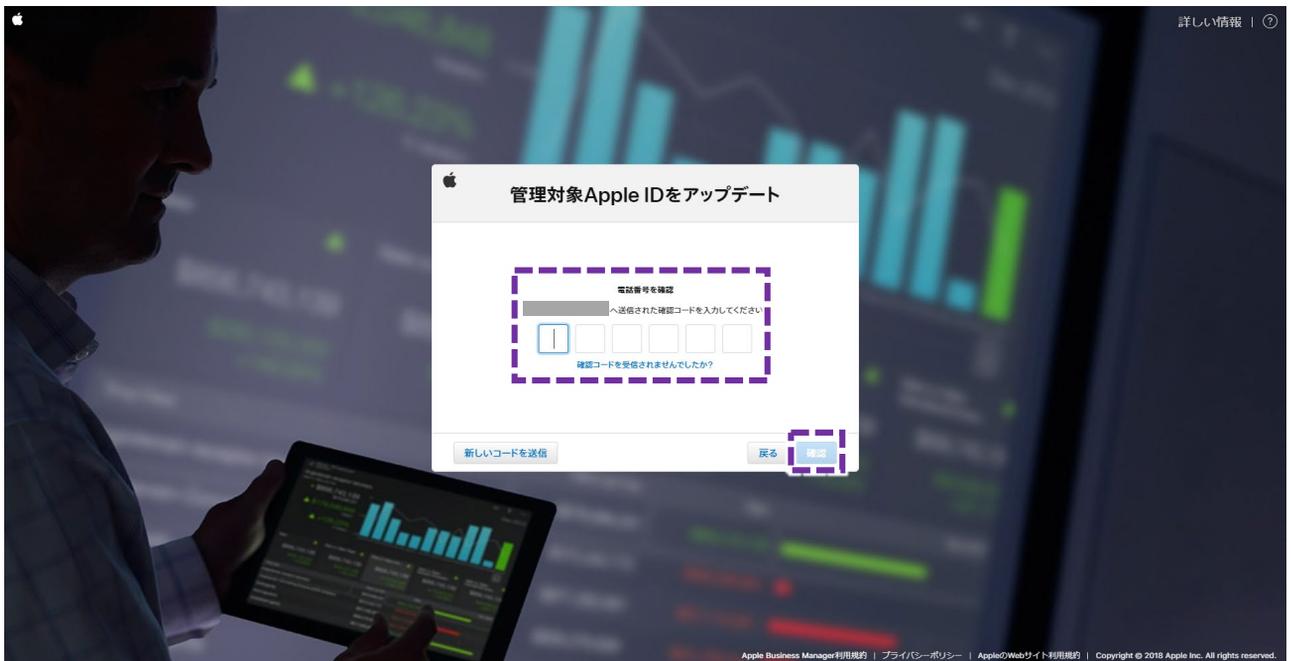
- ② ABM サイトに遷移します。VPP アカウントの Apple ID・パスワードを入力します。



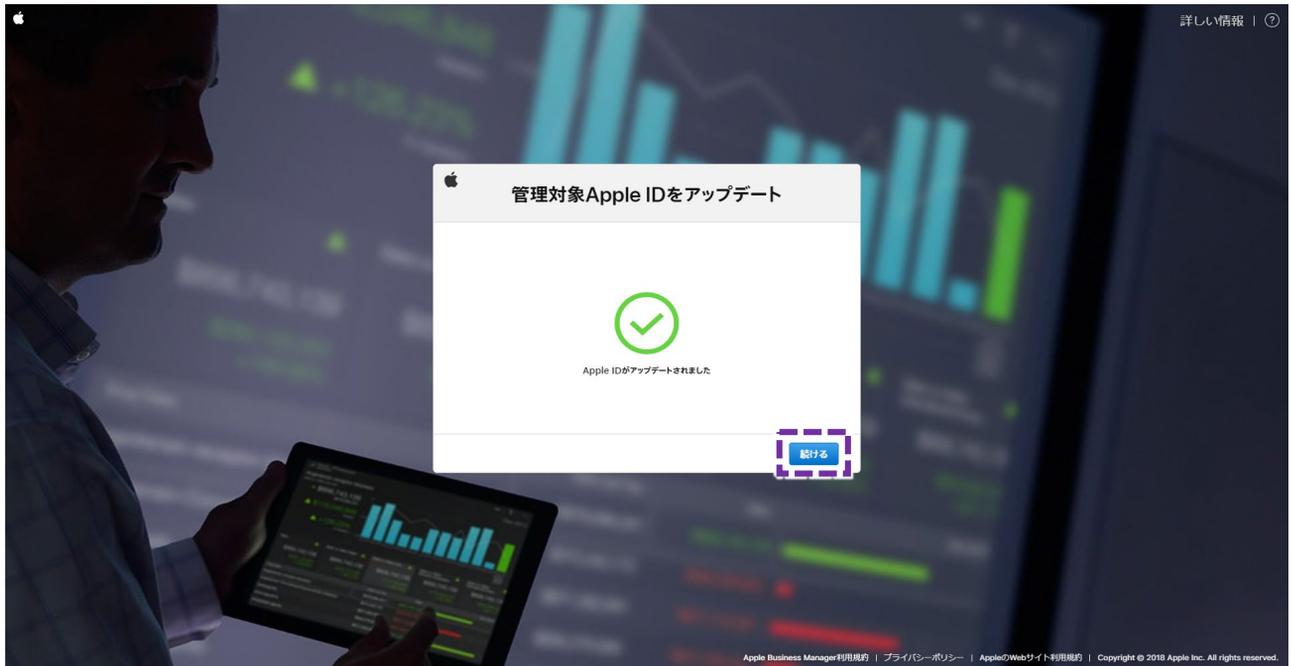
③ 2ステップ認証用の確認コードを送信します。[続ける] をクリックします。



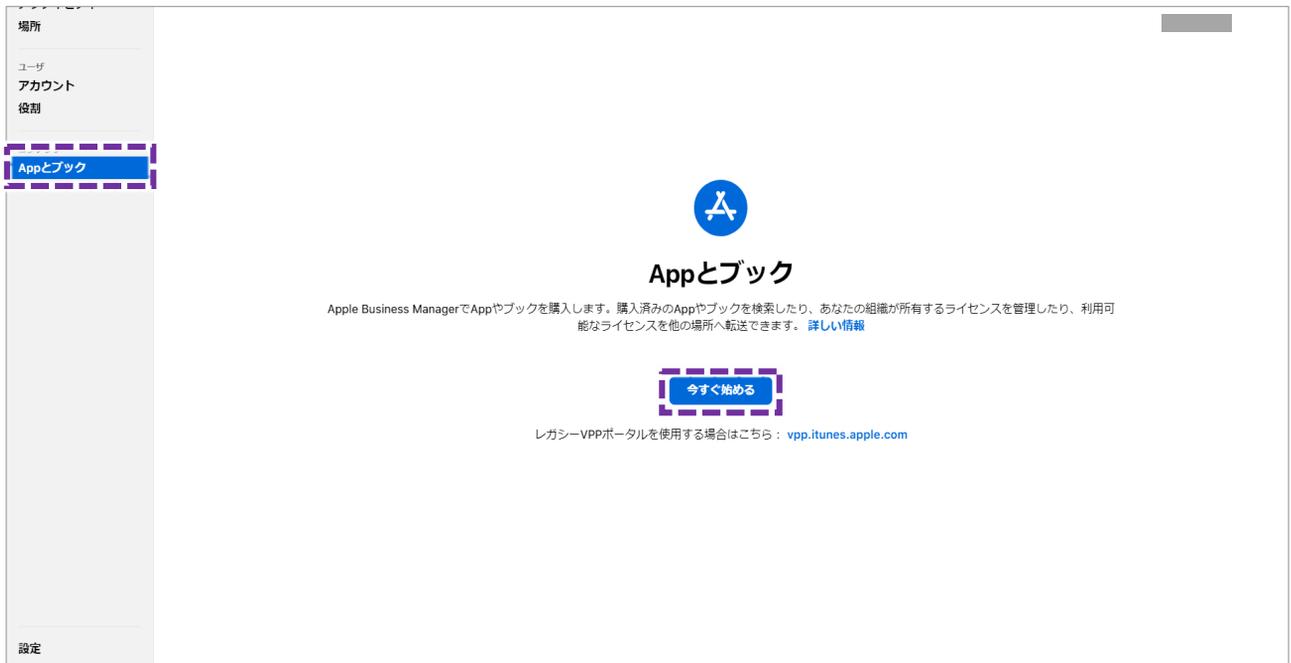
④ 確認コードを入力し、[確認] をクリックします。



- ⑤ 「続ける」をクリックし、ABM にログインします。



- ⑥ 「App とブック」をクリックし、「今すぐ始める」をクリックします。



- ⑦ これまでに購入した VPP アプリを ABM に移行するため、移行先の「場所」を選択し [OK] をクリックします。「場所」は ABM にアップグレード後、ADP で登録した組織情報をもとに1つ作成されています。

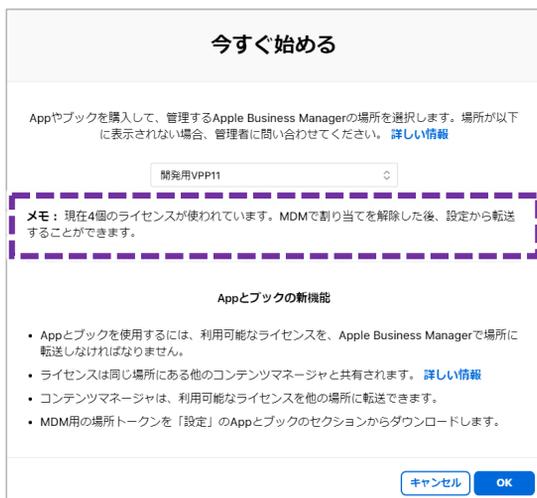


<「場所」について>

ABM サイト上では、登録時の組織情報をもとに「場所」が1つ作成されており、追加することもできます。場所が複数ある場合、移行先の場所を選択できます。ただし LanScope An と VPP を連携する際、複数の「場所」の購入アプリなどの情報と連携はできません。VPP を利用する場合、必ず1つの場所で運用をしてください。

すでに VPP アプリを LanScope An から配信している場合で、以下いずれかの操作を行うと消費済みの VPP アプリのライセンスが移行されません。そのため、以下の操作は行わないでください。

- ・移行前に、移行対象の「場所」のトークンをダウンロードした
- ・移行前に、移行対象の「場所」で アプリまたはブックを購入した



上記の操作を行った場合、「今すぐはじめる」の画面で「メモ：現在●個のライセンスが使われています。MDMで割り当てを解除した後、設定から転送することができます。」と表示されます。表示された場合、異なる場合を選択するか、ABM サイトで新規に場所を作成し、その場所を選択してください。

⑧ VPP アプリが ABM に移行されたことを確認し、完了です。

▼ ABM サイト

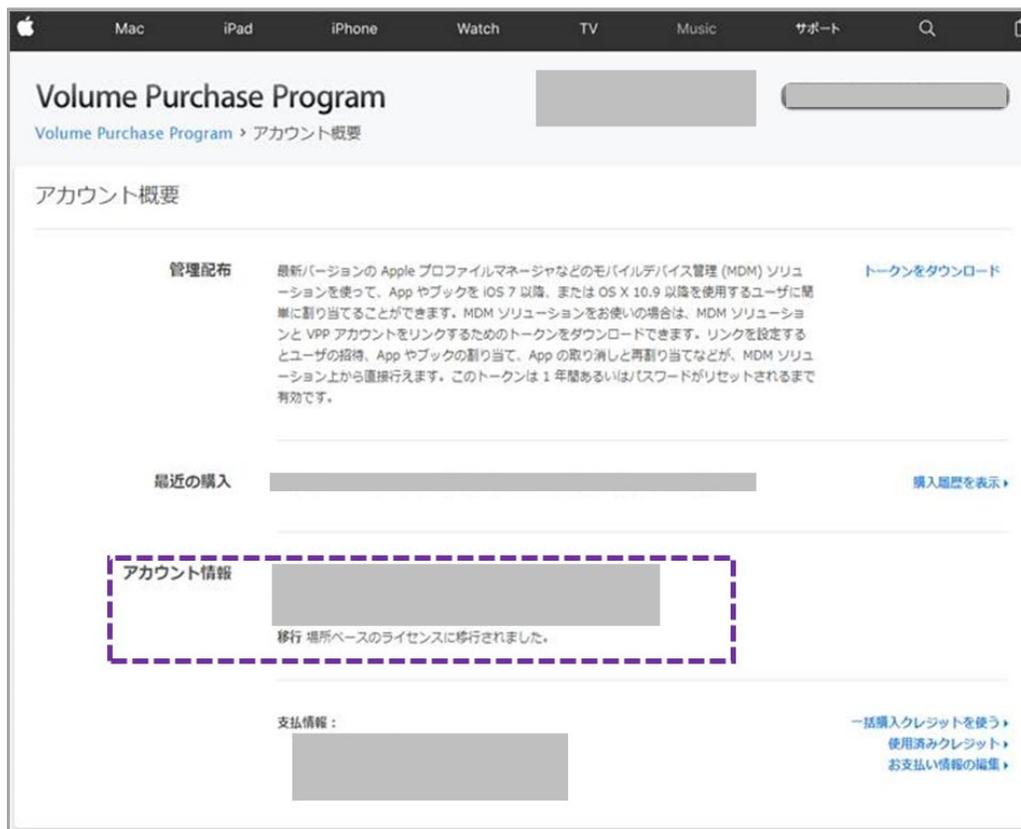
[App とブック] をクリックし、VPP アプリが ABM に移行されたことを確認します。

尚、ABM で [App とブック] を開くと利用規約への同意が求められます。利用規約に同意してください。



▼ VPPサイト (<https://vpp.itunes.apple.com>)

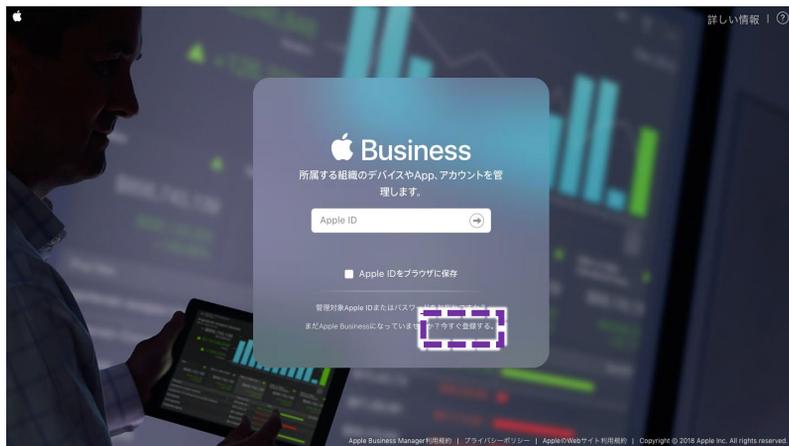
Business Store にサインインし、[アカウント概要] をクリックします。画面の「アカウント情報」部分に、会社名、アカウント、場所が正しく表示され、「移行 場所ベースのライセンスに移行されました。」と記載されていることを確認します。



1. ABM サイト上で VPP の利用登録を行う

ABM サイト上で VPP の利用登録を行うために、以下の手順を実施します。

- ① ABM サイト (<https://business.apple.com>) にアクセスし、[今すぐ登録する。] をクリックします。



- ② 「所属する組織の登録」画面で以下の情報を入力します。入力後「続ける」をクリックします。

組織名・会社DUNSナンバー・電話番号・Webサイト・タイムゾーン・言語
詳細（姓名・勤務先メールアドレス・担当/役職名）・確認用連絡先（姓名・勤務先メールアドレス・担当/役職名）

<「詳細」と「確認用連絡先」の違いについて>

「所属する組織の登録」画面では「詳細」と「確認用連絡先」に姓名、メールアドレス、担当/役職名を入力（選択）します。「詳細」にはデバイスを管理する担当者を、「確認用連絡先」には責任者の情報を入力します。「確認用連絡先」に登録した責任者宛に Apple 社より電話連絡が入ります。

- ③ 入力情報の確認を行い、[送信] をクリックします。

Apple 社の審査に入ります。審査中、Apple 社より、「確認用連絡先」に指定した責任者宛に確認の電話があり、在籍および役職の確認が行われます。

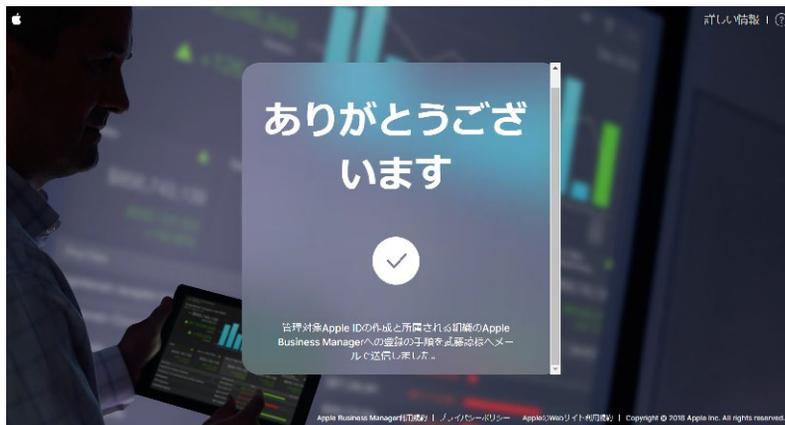
- ④ 電話での確認後、Apple 社より「確認用連絡先」に指定した責任者宛にメールが送られます。手順②の「詳細」で入力した情報を管理者として確認するためにリンク [●●を確認] をクリックします。



- ⑤ チェックボックスにチェックを入れ、[送信] をクリックします。



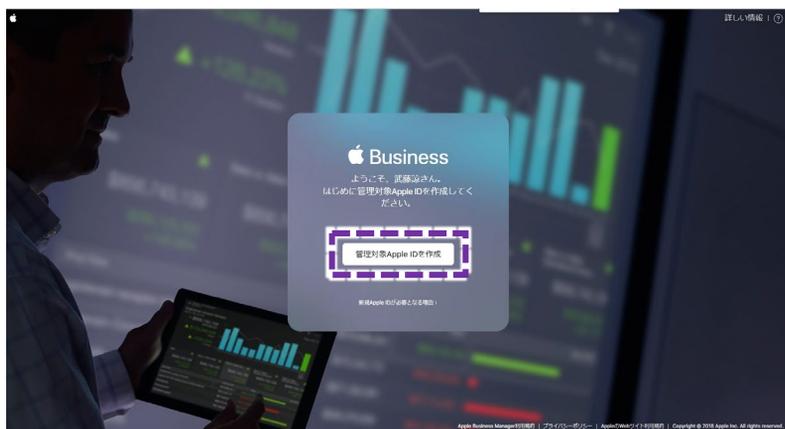
- ⑥ 下記画面が表示され、管理者として指定した担当者のメールアドレスにメールが送信されます。



- ⑦ 管理者として指定した担当者宛のメールより「管理対象 Apple ID」を作成するために [今すぐ始める] をクリックします。



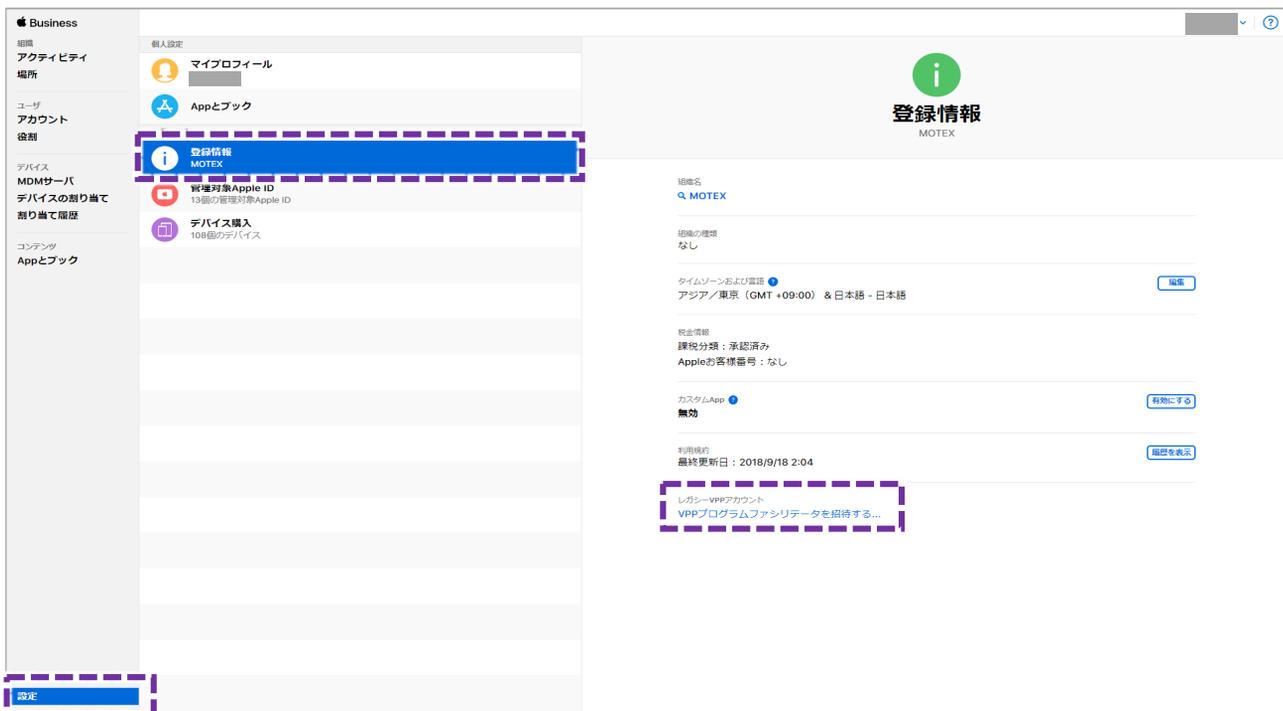
- ⑧ 「管理対象 Apple IDを作成」をクリックします。



- ⑨ 画面に従って、Apple ID のパスワードや電話番号を入力し、「次に進む」をクリックします。
その後、2ステップ確認プロセスを使用して、設定を行います。1回目は設定した Apple ID のメールアドレス宛に送信される確認用コードを入力します。2回目は設定した電話番号宛（SMS）に送信される確認用コードを入力します。
- ⑩ 利用規約が表示されます。全てにチェックを入れて「同意する」をクリックします。以上で利用登録は完了です。

2. 既存の VPP アカウントを ABM に招待する

- ① ABM サイトにログインし [設定] - [登録情報] - [VPP プログラムファシリテータを招待する] をクリックします。



- ② 既存の VPP アカウントの Apple ID を入力し、[招待] をクリックします。

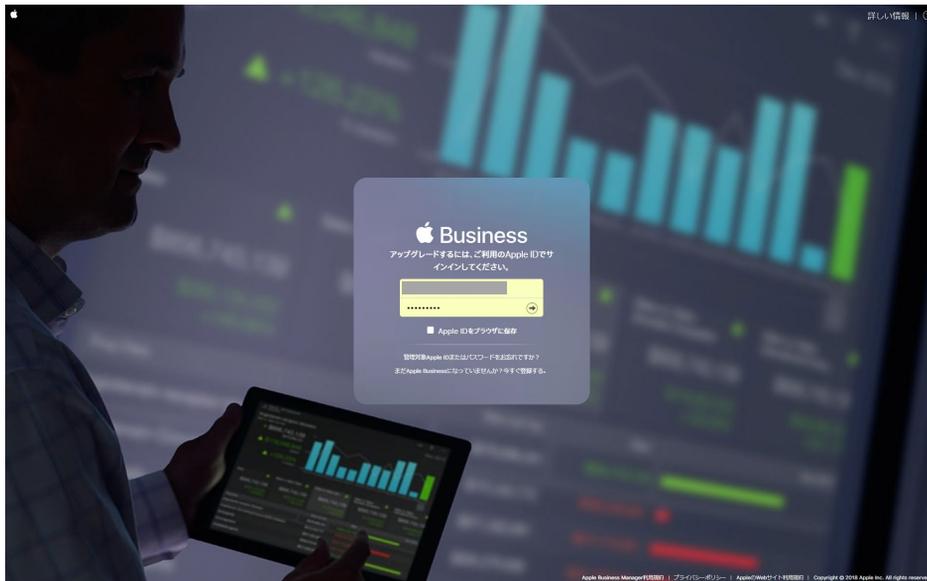
尚、すでに LanScope An と連携している VPP アカウントを入力してください。



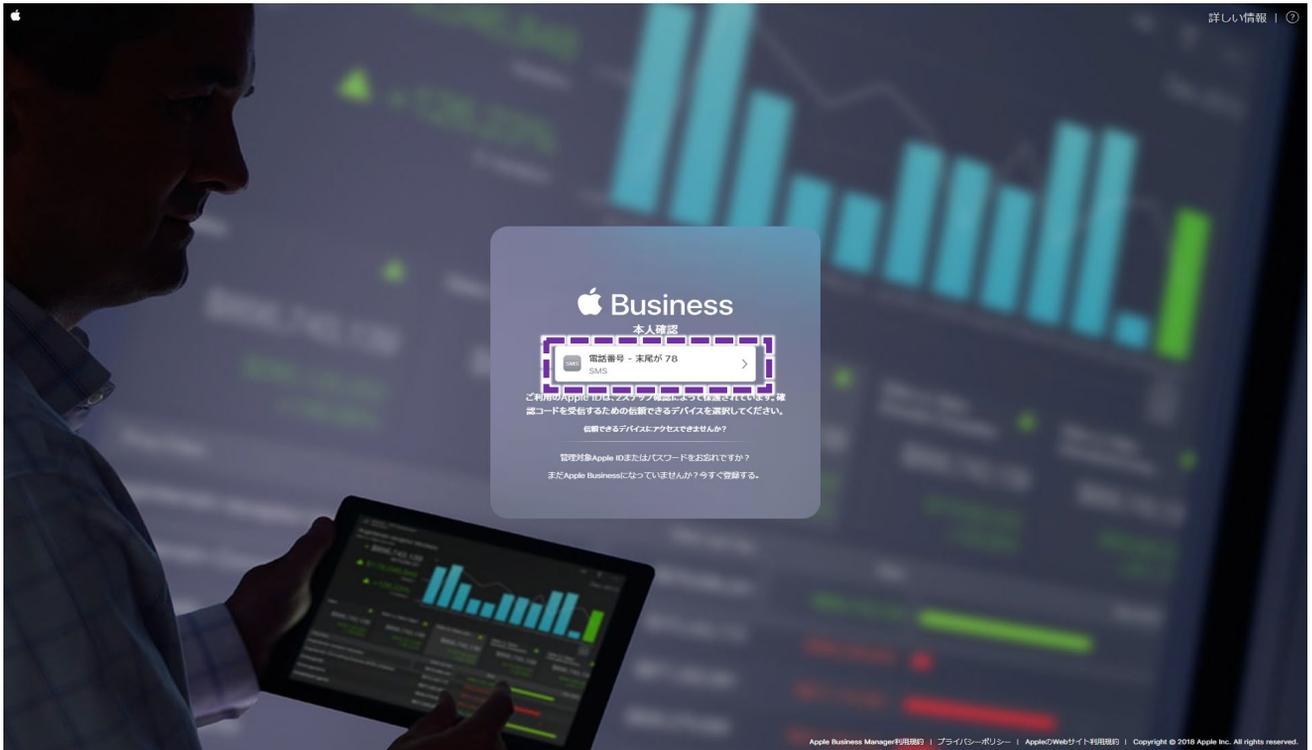
- ③ メール（件名：Apple Business Manager へようこそ）が届きます。メールを開き [Apple Business Manager に参加する] をクリックします。



- ④ ABM サイトに遷移します。VPP アカウントの Apple ID・パスワードを入力します。



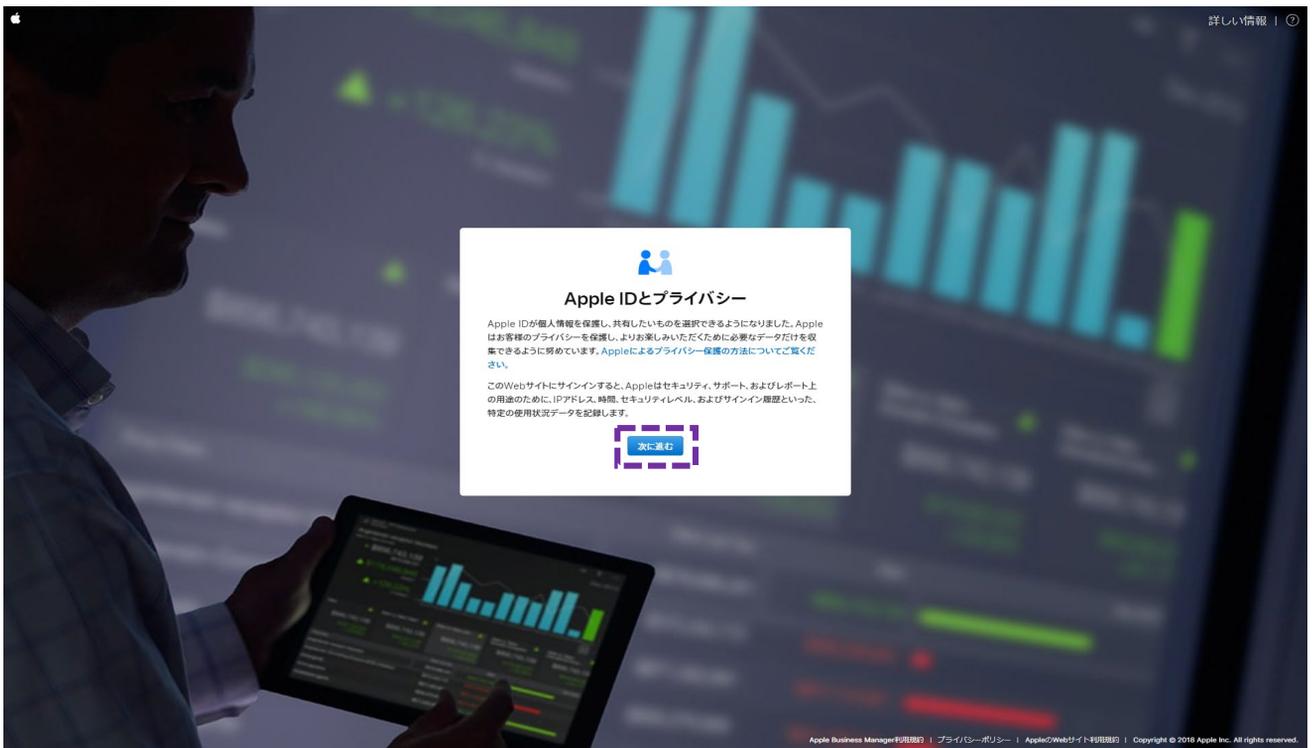
⑤ 2ステップ認証用の確認コードを送信します。[電話番号 - 末尾が●●] をクリックします。



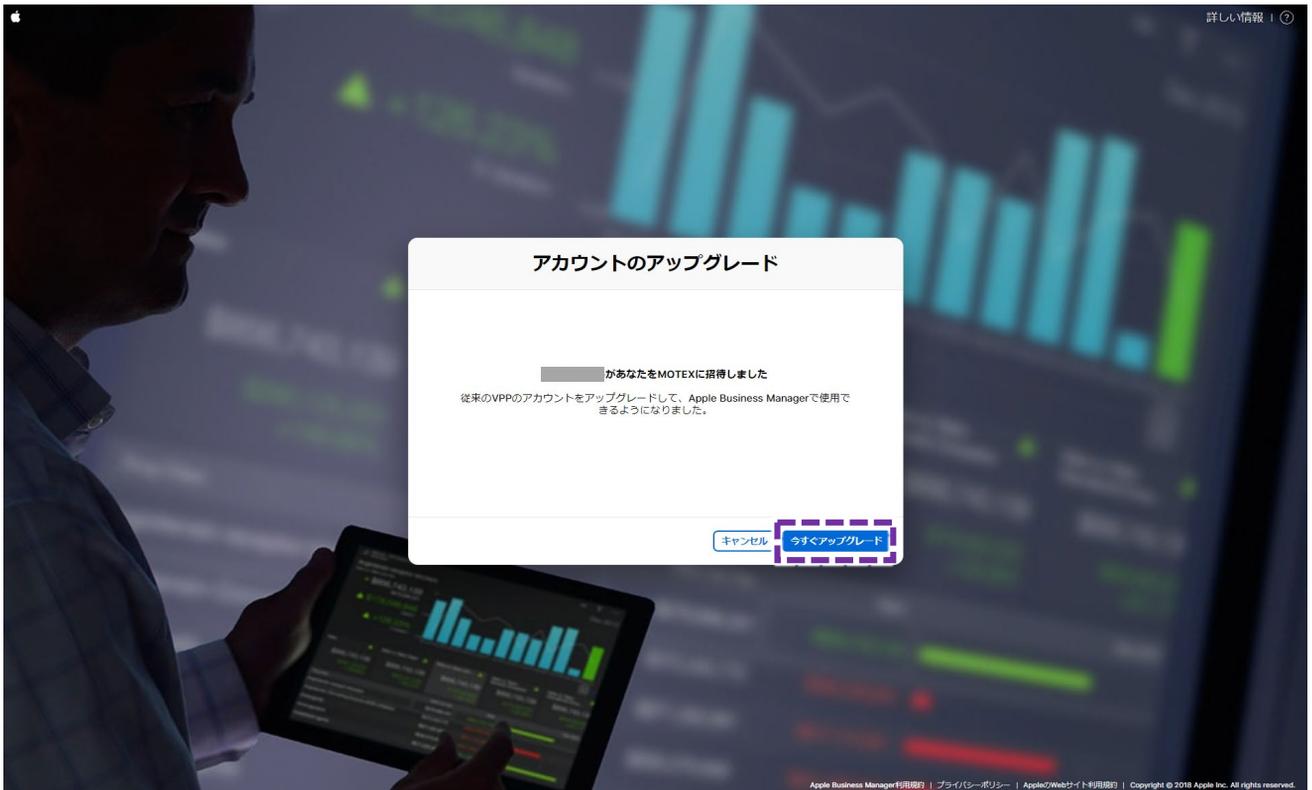
⑥ 確認コードを入力します。



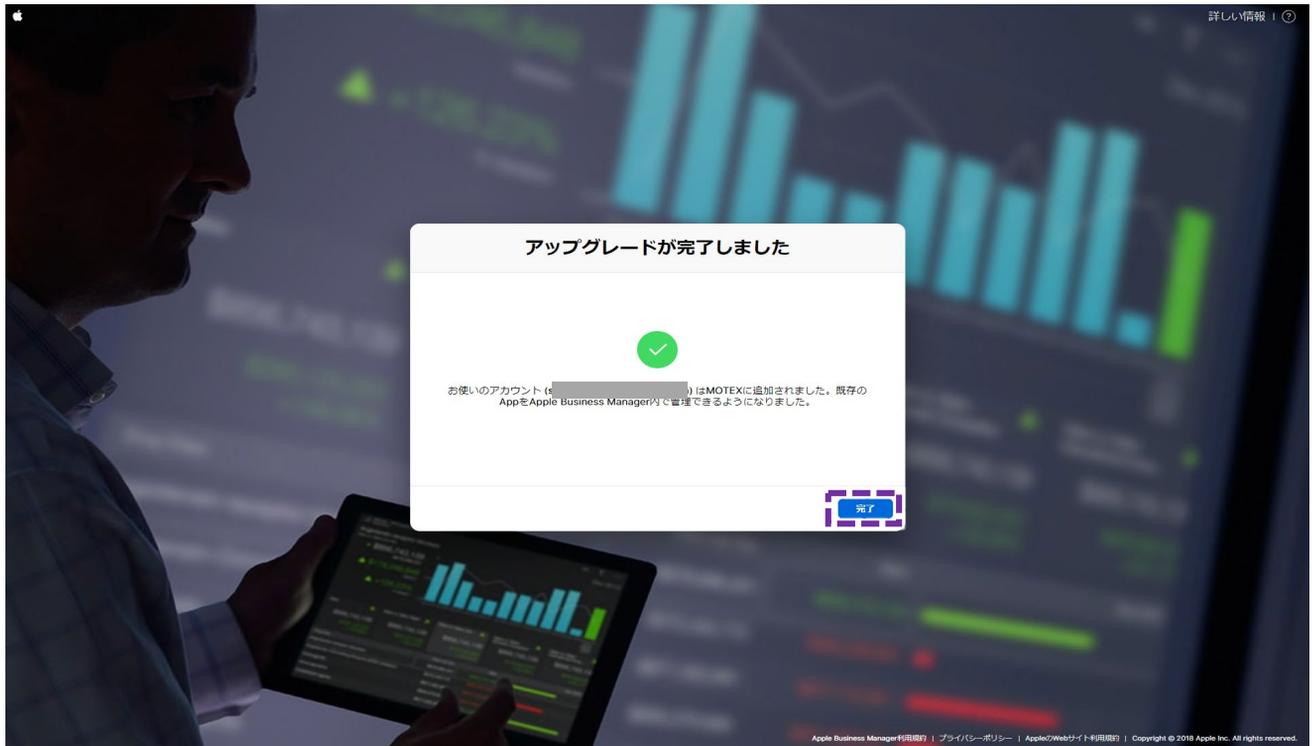
⑦ [次に進む] をクリックします。



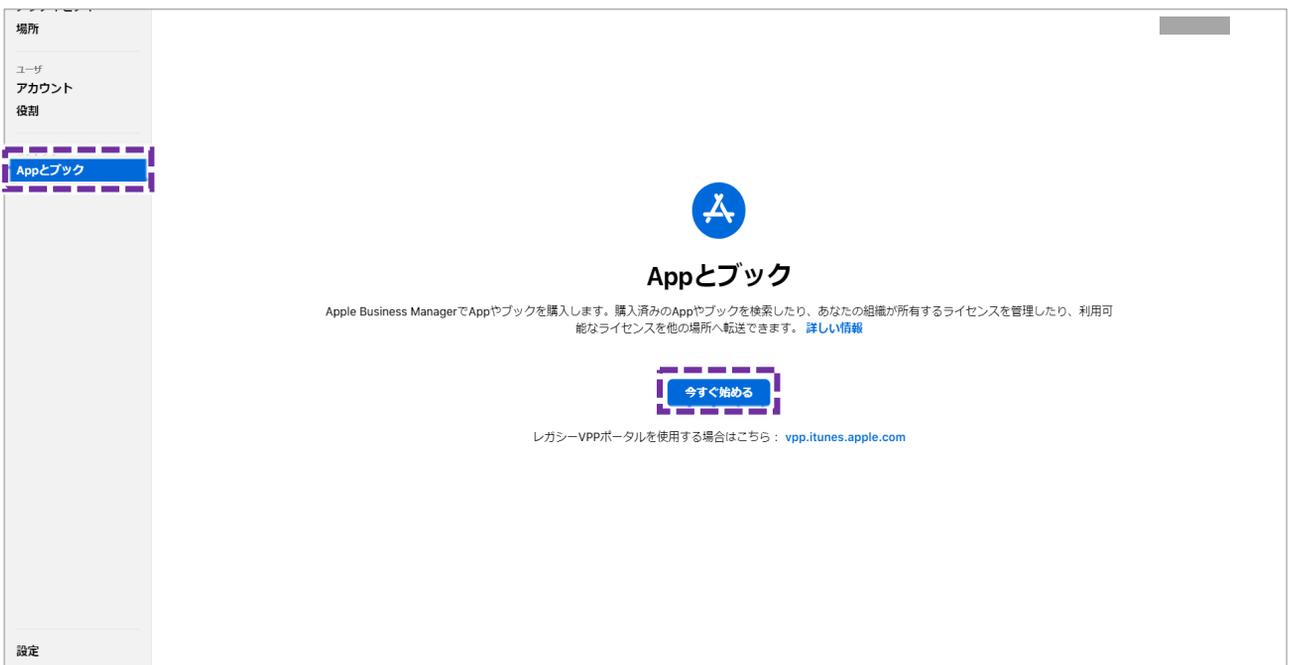
⑧ [今すぐアップグレード] をクリックします。



- ⑨ [完了] をクリックし、ABM サイトにログインします。



- ⑩ [App とブック] をクリックし、[今すぐ始める] をクリックします。



- ⑫ これまでに購入した VPP アプリを ABM に移行するため、移行先の「場所」を選択し [OK] をクリックします。「場所」は ABM 登録時の組織情報をもとに1つ作成されています。

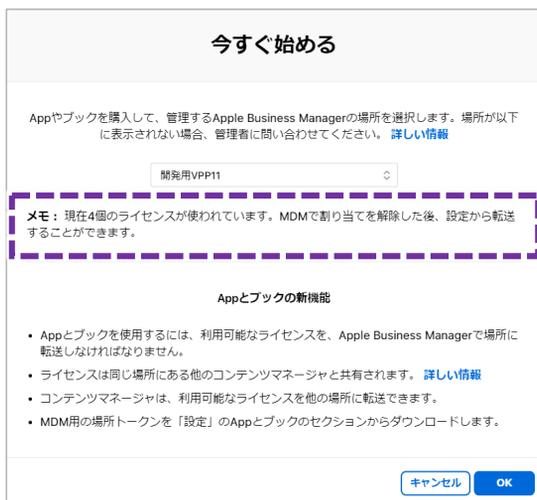


<「場所」について>

ABM サイト上では、登録時の組織情報をもとに「場所」が1つ作成されており、追加することもできます。場所が複数ある場合、移行先の場所を選択できます。ただし LanScope An と VPP を連携する際、複数の「場所」の購入アプリなどの情報と連携はできません。VPP を利用する場合、必ず1つの場所で運用をしてください。

すでに VPP アプリを LanScope An から配信している場合で、以下いずれかの操作を行うと消費済みの VPP アプリのライセンスが移行されません。そのため、以下の操作は行わないでください。

- ・移行前に、移行対象の「場所」のトークンをダウンロードした
- ・移行前に、移行対象の「場所」で アプリまたはブックを購入した



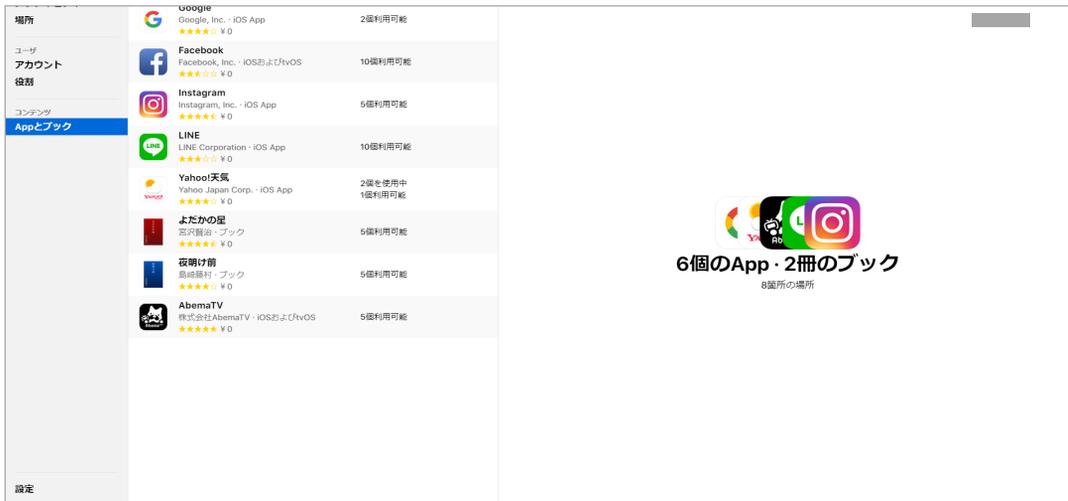
上記の操作を行った場合、「今すぐはじめる」の画面で「メモ：現在●個のライセンスが使われています。MDMで割り当てを解除した後、設定から転送することができます。」と表示されます。表示された場合、異なる場合を選択するか、ABM サイトで新規に場所を作成し、その場所を選択してください。

⑬ VPP アプリが ABM に移行されたことを確認し、完了です。

▼ ABM サイト

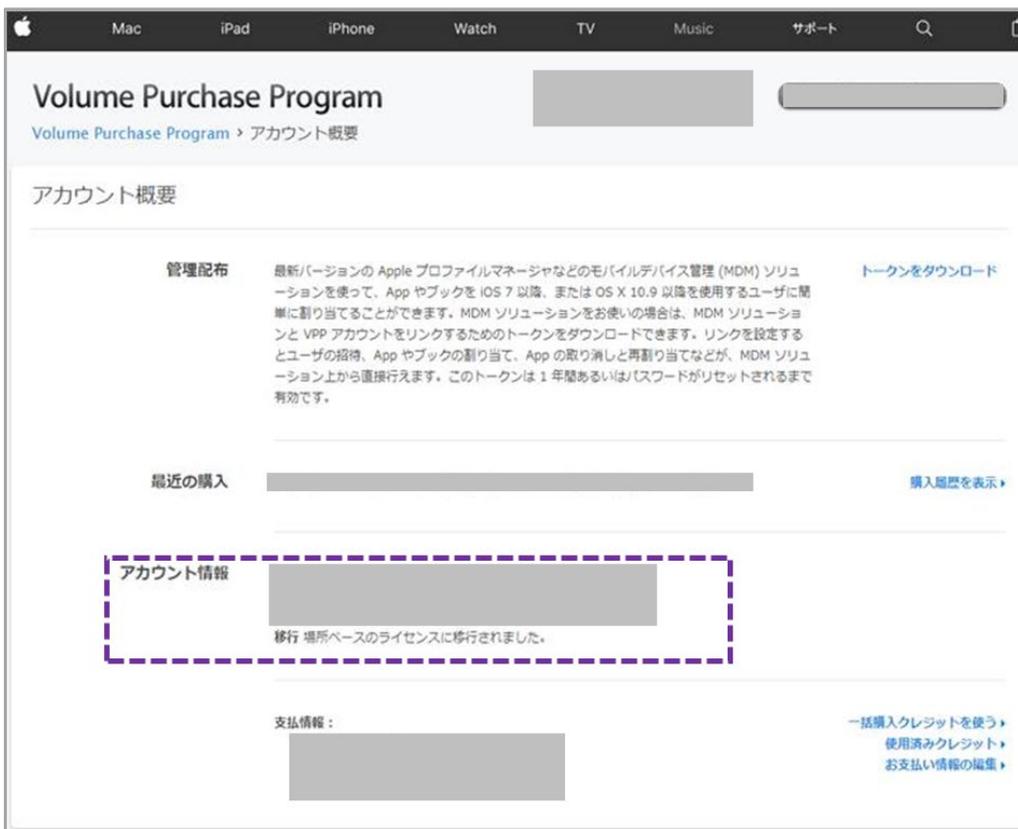
[App とブック] をクリックし、VPP アプリが ABM に移行されたことを確認します。

尚、ABM で [App とブック] を開くと利用規約への同意が求められます。利用規約に同意してください。



▼ VPPサイト (<https://vpp.itunes.apple.com>)

Business Store にサインインし、[アカウント概要] をクリックします。画面の「アカウント情報」部分に、会社名、アカウント、場所が正しく表示され、「移行 場所ベースのライセンスに移行されました。」と記載されていることを確認します。



お問い合わせ先

■ 操作方法、トラブル、販売、お取扱いなどのお問い合わせ

以下のURL を参照してください。

<https://go.motex.co.jp/l/320351/2017-06-21/ffyl>

改版履歴

| 改版No. | 変更内容 | 更新日 |
|-------|--------------------------------|------------|
| 1 | 制定 | 2018/11/9 |
| 2 | DEPとVPPを同一アカウントで利用している場合の手順を追記 | 2018/12/25 |



- ※ エムオーテックス、MOTEX、LanScope、LanScope An はエムオーテックス株式会社の登録商標です。
- ※ Apple、iOS、macOS、iPhone、iPad、Mac は、Apple Inc. の商標です。
- ※ iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- ※ Google、Android、Google Play、Google Chromeは、Google Inc. の商標または登録商標です。
- ※ Windows は、Microsoft Corporation の登録商標です。
- ※ 文中の会社名、ブランド、製品名などは、各社の商標または登録商標です。